

平成 33 年度（2021 年度）埼玉大学入学者選抜について（予告）

平成 30 年 7 月 30 日

平成 29 年 7 月 13 日付け、文部科学省高等教育局長「平成 33 年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」を踏まえ、以下のとおり、本学入学者選抜を見直します。

1. 趣旨

本学の入学者選抜において、卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針を踏まえた入学者受入れの方針に基づき、「学力の 3 要素」を多面的・総合的に評価するものへと改善します。

※「学力の 3 要素」

- ① 基礎的・基本的な知識・技能
- ② 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力
- ③ 主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

2. 入試区分の変更

入試区分については、多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から、次のように変更します。

変更前	変更後
一般入試	一般選抜
A O（アドミッション・オフィス）入試	総合型選抜
推薦入試	学校推薦型選抜

3. 大学入学共通テスト

- (1) 「一般選抜」においては第一次試験として、高等学校等における基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため原則 5 教科 7 科目を課します。
- (2) 英語科目の取り扱いについては、大学入学共通テスト（以下、「新テスト」）の枠組みにおける 5 教科 7 科目の位置付けとしての民間の資格・認定試験（以下、「認定試験」）を「一般選抜」の全受験生に課すとともに、平成 35 年度に実施する平成 36 年度入学者選抜までは、大学入試センター（以下、「センター」）の新テストにおいて実施される英語試験を併せて課します。
対象とする認定試験としては、受験生の受験機会の公平性を保証する観点から、センターが認定した全ての資格・検定試験とします。
- (3) 新テストの記述式問題については、新テストの 5 教科 7 科目を課す原則の下、記述式問題を含む国語及び数学を「一般選抜」の全受験生に課すこととします。その上で、国語の記述式の段階別成績表示については、その結果を点数化しマークシート式の得点に加点して活用します。数学の記述式の段階別成績表示については、正誤のみの判定であること、及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来

のマークシート式と同様の取扱いとします。

4. 一般選抜

(1) 一般選抜における高度な記述式試験の実施については、各教科・科目において、一層論理的な思考力・判断力・表現力等を適切に評価する作問に努めます。

(2) 多面的、総合的評価を実現するため、調査書や志願者本人が記載する資料等の活用方法を検討しています。

5. 総合型選抜及び学校推薦型選抜

この入試区分の募集人員については、「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するねらいを踏まえ、各学部・募集単位の事情に応じて適切に判断します。

6. 今後の公表予定

平成30年度内に入学者選抜に関する具体的な内容を公表する予定です。